

# SOFIX・MQI・OQI分析のサンプリングおよび発送について

## SOFIX分析のための土壌サンプリング方法

### 1.土壌サンプルの水分について

1.1. 天気の良い日に土を採取してください。 暑く乾燥した時期や雨の間は避けて、一定の湿度を保持した土を採取してください。

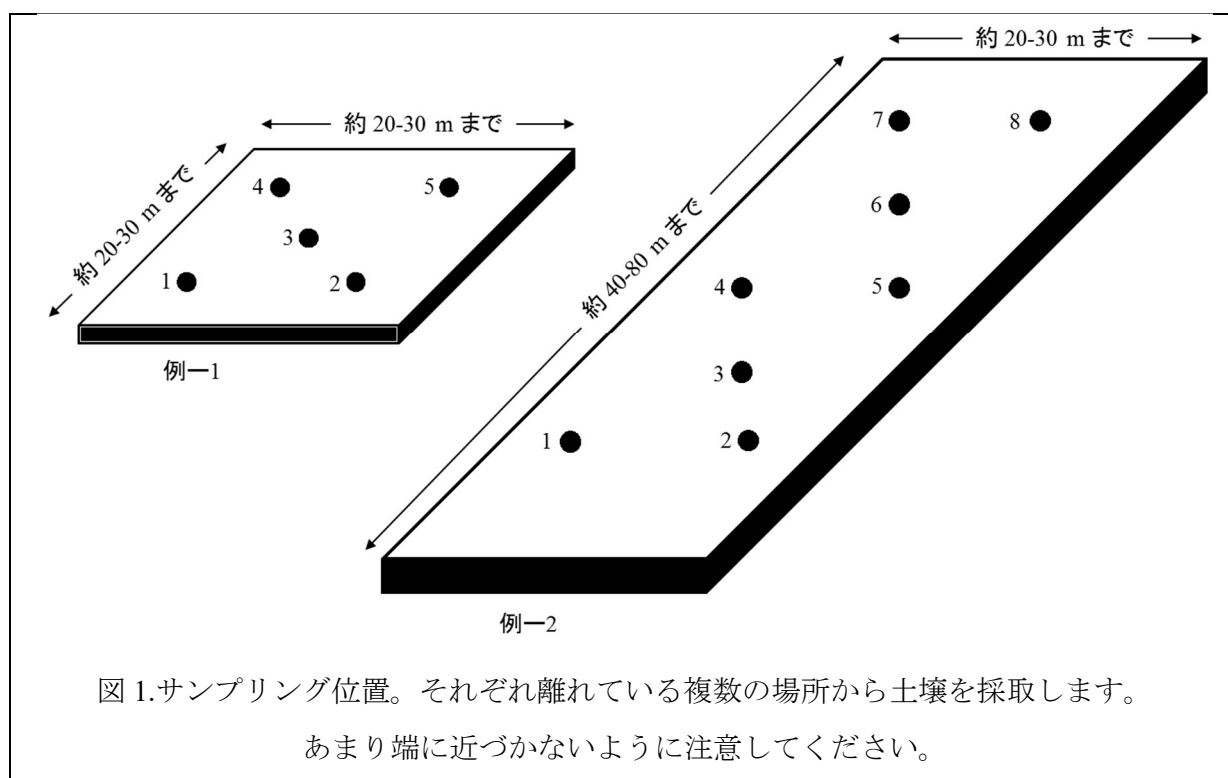
1.2.土壌の乾燥した部分は採取しないでください。 また、サンプリング後に土壌を乾燥させないでください。 多くの微生物は土壌を乾燥させることによって死滅します。

### 2. 圃場の土壌採取箇所について

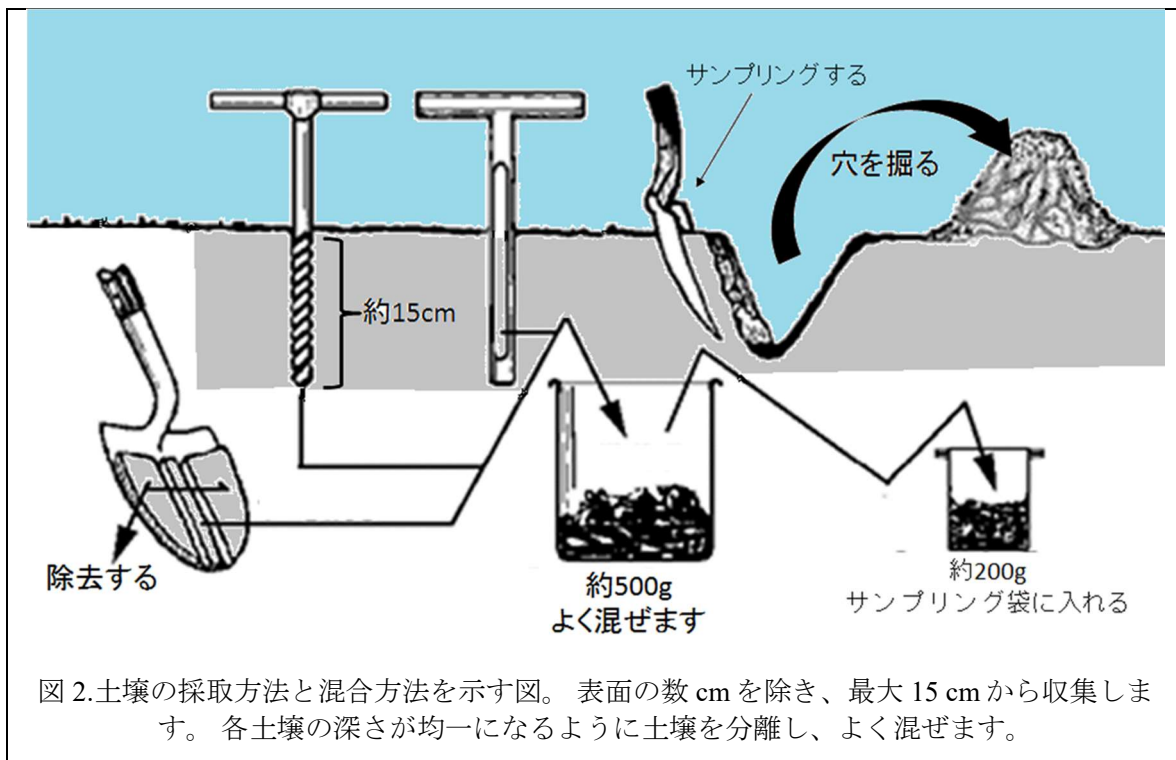
2.1. 同一条件の圃場の複数の場所から土壌を採取し、1検体としてください。\*

\* 同一条件とは、作物、肥料、農薬、灌漑などの管理が同じであり、植物の生長と収量、また害虫や病気の発生率などが同じであることを指します。

\* 同一条件の1圃場で少なくとも5か所の土壌を採取してください。 面積が広い場合は、より多くの箇所から土壌を採取してください。（図1参照）。



2.2. 表面土壌の乾燥した部分を取り除き、深さ約 15 cm の土壌を均一に集めます（図2参照）。



2.3. 採取する土壌の割合を均一にしてください。

表 1. 正しいサンプリングと誤ったサンプリングの例:

	ポイント 1	ポイント 2	ポイント 3	ポイント 4	ポイント 5
正	100 g	100 g	100 g	100 g	100 g
誤	200 g	100 g	100 g	100 g	50 g

2.4. 全ての点から採取したサンプルを混合し、できるだけ根や石を取り除いてください。

2.5. 約 200g~300g 以上の土壌をビニール袋に入れて密封してください。その際、袋を真空にせず、袋を密封する前に少し空気を入れてください。（微生物は活動するために空気が必要です）。

### MQI 分析・OQI 分析のための堆肥および有機資材のサンプリング方法

1. 複数の箇所からサンプルを採取し、サンプリング袋に入れてください。
2. 肥料の表面と底面を避けて、サンプルを採取してください。
3. 分析には約 100g 以上のサンプルが必要です。

### 分析用サンプルの送付について

1. 微生物を保護するために、できるだけ早く分析サンプルを送付してください。
2. 暑い季節にはクール便や冷蔵便を利用してお送りください。
3. サンプルが凍結すると微生物活動に影響するので、サンプルを冷凍しないでください。